



世界に希望を生み出そう

WEEKLY ロータリーを繋げよう

週報 No.2111

# 鹿児島中央ロータリークラブ



1977年1月10日創立

令和6年7月1日 第2138回例会

2023~2024年度 国際ロータリー会長 ゴードンR・マッキナリー

●会 長 高岡 和也 ●副会長 下村 哲也 ●幹 事 梶 浩多郎 ●編 集 広報・雑誌・IT委員会 (公共イメージ)

【四つのテスト】 言行はこれに照らしてから ① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか



## スマイル・ボックス

●高岡会長・梶幹事/会員の皆様のおかげで、なんとか本日、高岡・梶丸は帰港となりました。長い様で短くはなかった一年間の旅でした。次年度からは下村会長、濱上幹事を微力ながら精一杯サポートしていきますので引き続きよろしくお願ひします。

●石塚 俊雄さん/高岡、梶年度いよいよ今日でおわりですね。若手コンビで明るく楽しい一年でした。旅行にも色々、夫婦共々御一緒させて頂きました。一年間本当にお疲れ様でした。感謝。

●橋元 隆さん/高岡会長、梶幹事、一年間ご苦労様でした。本日は、ゆっくり飲んでください。

●川畑 英樹さん/会長・幹事、1年間御苦労様でした。若者コンビでとてもフレッシュでした。

●田中 和俊さん/高岡会長、梶幹事、1年間本当にお疲れさまでした。忙しい1年間でしたが、少し休んで次は地区のお仕事もよろしくお願い致します。下村会長濱上幹事年度もいよいよスタートですね。お二人で力を合わせてがんばってください。忘年家族会は期待しています。

●宮脇 謙舟さん/高岡会長、梶幹事、一年間おつかれ様でした。下村さんと濱上さんも一年間よろしくお願ひします。

●林 幸一郎さん/高岡会長、梶幹事、1年間のお勤め、おつかれさまでした。話は変わりましたが、一昨日の22日土曜日、高校野球夏の甲子園、鹿児島大会抽選会が行われました。長男：連太郎、高校生活最後の大会となります。在籍する鹿児

島高等特別支援学校は、志学館高校、修学館高校、開陽高校と連合チームを組み参加します。

試合は、7月11日(木) 市民球場第2試合、対戦相手は、鹿児島南高校です。悔いのないプレーを期待してスマイル致します。

追伸 6月15日朝日新聞にて鹿児島高等特別支援学校並びに長男：連太郎の野球に取り組む姿の特集記事が掲載され、身内で盛り上がりました。下さん、是非、南日本新聞でも取り上げてください！取材申し込みお待ちしております(笑)

6月24日のスマイル 小計 20,000円 2023~2024年度 累計 925,528円

### 2023~2024年度スマイルランキング

金 額	回 数
1 逆瀬川 勇	1 高岡 和也
2 石塚 俊雄	1 梶 浩多郎
3 高岡 和也	3 海江田 順三郎
4 海江田 順三郎	3 本 坊 修
5 本 坊 修	5 石塚 俊雄
6 丸元 貞夫	5 福山 泰広
7 福山 泰広	7 橋元 隆
8 梶 浩多郎	7 田中 和俊
9 平山 勢津子	7 植田 博志
10 橋元 隆	10 池 島 泰光
	10 平山 勢津子
	10 逆瀬川 勇

スマイルボックス：親睦委員会  
卓話：「会長・幹事任期を終えて」  
高岡 和也 会長 梶 浩多郎 幹事

次回例会 令和6年7月8日(月)

会員卓話「新入会員自己紹介」

出席率	会員数	出席数	出席報告
第2137回例会	51名	32名	65.31%
前々回(6月10日)の補正	50名	33名	67.35%

### 第2137回例会記録 6月24日(月)

ロータリーソング：「四つのテスト」※省略

職業宣言唱和：7※省略

会長の時間：高岡 和也 会長

会務報告：梶 浩多郎 幹事

1) 本日の配布 なし

2) 次週 7/1(月) 例会プログラム

・会員卓話＝「会長・幹事就任の挨拶」

・定例理事会開催 例会終了後 社交室にて

出席報告：出席委員会

本日のプログラム 会員卓話「会長・幹事就任の挨拶」

7月 母子の健康月間

前回例会出席率 65.31%

### 会長の時間

高岡 和也

### テーマ「任期を終えて」

なんとか高岡梶丸の1年間の船旅も、嵐にもまれながらも無事に寄港できそうところまでやってきました。これは、泥船にも関わらず一緒に航海して頂いた、ここにいらっしやる優秀なクルーの皆様のおかげです。本当に会員の皆様、事務局の安部さんには大変お世話になりました。おかげで、ロータリー賞も受賞できる見込みです。改めて感謝を申し上げます。のちほど、卓話がありますので会長の時間ではご挨拶までとさせて頂きたいと思ひます。



以上です。

### 会長・幹事 任期を終えて

### 会長任期を終えて

第47代会長 高岡 和也



今期のテーマ「ロータリーを繋げよう！」を掲げ、1年間どうにかこうにか走り抜けました。当初のいちばんの目標としてはコロナ禍でとまっていた事業を再開しクラブ活動を通常運転に戻し、50周年に向けて、次年度に無事にバトンを渡すということでした。皆様のおかげで、なんとか最低限のことは達成できたのではないかと自画自賛しております。少々、お時間を頂きまして今からの時間は、お礼を述べさせて頂く時間とさせて頂きます。

①ロータリー情報委員会：田中委員長、学習会の開催や新入会員へのオリエンテーション、そして困った時の相談役として助けて頂きありがとうございます。

②親睦委員会：植田委員長 納涼家族会・忘年家族会・観桜会の完璧な設えありがとうございました。観桜会は熱を出して、ドタキャンをするといった失態をしまい申し訳ありませんでした。

③出席委員会：宮里委員長、毎例会の出席報告と出席率向上に向けての取り組みありがとうございました。おかげで出席率は体感で80%近くあったかと思ひます。

④プログラム委員会：下委員長 工夫をこらしてバラエティーに富んだゲスト卓話者をご紹介頂きありがとうございました。卓話人選は苦勞されたかと思ひますが、最後までありがとうございました。

⑤広報雑誌 IT 委員会：丸山委員長 毎月のロータリーの友の見どころお疲れさまでした。毎回センスのある記事を抜粋してご紹介いただきありがとうございました。

⑥会員増強委員会：志賀委員長、おかげで50名から51名に増員することができました。ありがとうございました。

例会場 山形屋7F社交室

例会日 毎週月曜日

事務局 〒892-0828 鹿児島市金生町3-13-5F  
TEL.099(223)9366・FAX.099(239)3504

メール kchuorc@bi.wakwak.com  
ホームページ http://kagoshimachuo-rc.jp/

⑦米山奨学委員会：平山委員長、奨学生のグエンさんのお世話や例会でのアテンドなど、ありがとうございました。いつもグエンさんのことを気にかけておられた平山さんの優しい人柄に感動していました。

⑧職業奉仕委員会：中間委員長、MBC放送さんへの職場訪問例会の設えや職業奉仕賞受賞者の選定など、ありがとうございました。

⑨社会奉仕委員会：宮脇委員長、薬師乳児院へのクリスマスプレゼント事業の段取りや社会奉仕フォーラムでのRCC犬猫と共生できる社会を目指す会会長の杉木さんを卓話など設えをありがとうございました。

⑩国際奉仕委員長：坂元委員長、セ釜山RC来鹿時の観光ツアーの企画・アテンドや手配などありがとうございました。セ釜山RCの方も鹿児島を満喫されたことと思います。

⑪青少年委員会：橋元委員長、田中会員、鹿児島中央アカデミーRAC復活に向けて何度も、鹿大アカデミーRCとの打ち合わせ等、ご尽力いただきありがとうございました。いよいよ復活ですね。

⑫交流委員会：竹添委員長、鹿児島樟南高校と沖縄尚学高校の高校生交流活動を通じ、姉妹クラブの那覇西RCとの交流事業の設え、会員・その家族の親睦のための本坊酒造のマルスワイン・マルスウイスキー蒸留所の視察ツアーや北海道経済視察ツアーの企画など、JTBとのやり取りなど大変だったと思いますが、ありがとうございました。大変貴重な体験と会員同士の親睦が深まりました。

⑬SAA：松元会員、いつも穏やかな声で例会の司会進行いただき、毎例会、おかげで癒されて緊張がほぐれていました。ラウンドテーブルでカフェドマヤールの会場提供もありがとうございました。

⑭会計：吉田会員、例会後に残って正確な会計処理をありがとうございました。

⑮そして次年度会長の下村会員、次年度幹事の

濱上会員、うまくバトンをお渡しできたか分かりませんが、お二人の新しい船出を全力で応援しております。できることは次年度も微力ながら精一杯サポートさせていただきます。

最後に、事務局の安部さん、安部さんがいないと間違いなく鹿児島中央RCはなりたちません。何度お礼を言っても言い足りないくらいです。1年間ありがとうございました。

本当は、おひとりおひとりの名前を呼んでお礼を言いたいですが、時間の都合上、理事役員と委員長だけになってしまいましたが、全会員の皆様に感謝をしております。改めて、本当に1年間支えて頂きありがとうございました。以上です。

## 任期を終えて

幹事 梶 浩多郎



まずはじめに、鹿児島中央RCの皆様、理事の皆様、事務局の安部様、そして高岡会長、1年間本当にありがとうございました。皆様のご支援でなんとか1年間を終えることができました。

高岡会長にお声がけをいただき、不安もありませんながらスタートをいたしました。海江田PGからの「役が人を育てる」という言葉にも助けられ、セ釜山RC離就任式典から始まり、本当に多くの経験を積ませていただきました。印象深い思い出といたしましては、何と言ってもクリスマス忘年家族会の余興でした。昨年までは単純に楽しいイベントでしたが、自分がやるとなると緊張でいっぱいになり、人生で1番長い5分間だったように思います。過ぎ去ってみますとトラウマではなく良い思い出となりました。また、そうそうたる理事メンバーの中、理事会の進行をさせていただきましたことも良い経験となりました。

コロナ禍からアフターコロナとなり、様々な

イベントが再開され、未経験のイベントもあり、2020年度以前の自分自身の会に対する向き合い方にも反省させられると同時に、多くの会員の皆様にご参加いただいた事で今後の会に対する向き合い方についても積極的な参加をしていこうと決意をあらたにすることが出来ました。

次年度はSAAとなり、異なる役で会の運営に関わってまいります。今年度経験したこと、そして皆様への御恩をお返しする機会として努力してまいります。引き続きご支援ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願いいたします。1年間本当にありがとうございました。

